

## 業界の常識を変える質の高い“選ばれる福祉”

社会福祉法人 京都ライフサポート協会 京都府木津川市

京都府井手町の緑豊かな田園地帯に昨年5月オープンした『レストラン庵樹<sup>あんじゅ</sup>』。建築家がデザインした美しい建物で本格的フレンチをリーズナブルに提供し、ランチタイムには連日満席が続く。

運営するのは、障害者のありのままの暮らしを支えることを目的として、総合的な福祉サービス事業に取り組む『社会福祉法人京都ライフサポート協会』。このレストランは、実は障害者の方が働く就労支援作業所でもある。



この「レストラン庵樹」を含む同協会全体で、有名ホテルのホスピタリティ行動指針等も参考に接遇レベルを上げている。

別の社会福祉法人で施設長を務めていた樋口幸雄理事長（62歳）が、自らの理想の福祉を実現するために独立。同じく福祉業界に身を置いていた妻の樋口ちづ子副理事長と二人三脚で、京都府下初のグループホームを開設するなど着実に地歩を固め、95年に小さな障害者作業所の運営から現在の事業を開始し、01年に法人化した。

レストランの他にも、障害者入所支援施設、ケアホーム、居宅支援サービス、作業所など、障害者の暮らしを総合的にサポートする様々なサービスを提供。福祉サービス利用者が年間約400人、従業員約120人、年商6億円にまで成長した。

そのスケールメリットを活かして、単体事業としては黒字運営が難しい、きめ細やかな児童デイサービスなどにも近年力を入れている。

作業所では、「福祉だからという甘えは禁物」（樋口理事長）と、納品先の要求水準に責任を持って応え、障害者作業施設の1人当たり月額工賃が全国平均約12,000円のところ、同協会では全国



ケアホーム“わくわく”（左上・右）、障害者入所支援施設“横手通り43番地「庵」”（左下）  
建物のデザインや快適さにこだわることが、人材確保やサービスの質向上にもつながるといふ。

最高レベルの約40,000円を実現している。

同協会の様々な事業は全国的にもモデルケースとして注目を集めており、設立後11年間でのべ11,000人以上の見学者を受け入れている。

見学者には多くの福祉従事者や建築関係者が含まれているが、その理由は、ケアの手厚さや職員労働条件の改善、快適に作られた各種施設など、これまでの福祉業界では到底不可能と思われていたことを同協会が次々と実現してきたためだ。

福祉業界で最高レベルの給与待遇や快適な職場環境もあいまって、人材採用には毎回10倍以上の応募があり、有名大学からの採用実績も多い。

「なるべく高い目標を持ち、それが福祉施設の常識を変えるものであっても必ず実現させるとの信念でこれまで邁進してきた」と語る樋口理事長。

次世代を育成し創設の精神を伝え、“選ばれる福祉”を実践することにより、生涯のテーマである「障害のある人の暮らしの質の向上」をさらに実現していきたいという。

（吉村謙一、橋本公秀）

社会福祉法人  
京都ライフサポート協会



〒619-0202  
京都府木津川市山城町平尾横手 43-1  
TEL: 0774-86-0508  
FAX: 0774-86-5377  
URL: <http://www.life.or.jp>